

令和2年度（2020年度） 第2号 令和2年5月1日発行

たいしょうきた 校長室だより

校訓 「明朗・活発 自主・協力 克己・敬愛」

5月号
大阪市立
大正北中学校

見えない学校再開の道

～ 臨時休業再延長 ～

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、学校が2月末から臨時休業となり早くも5月になってしましました。今回、生徒の皆さんは夏休み以上の長期に渡る休みを経験したことになります。もちろん私たち教職員も生徒が登校しない、部活動もない日がここまで長期になることなど未だかつて経験したこと也没有。東日本大震災のとき、東北では最も遅かった学校で5月中旬の学校再開だったことから、今回はそれ以上の長期間の休業になりそうです。

このような中、皆が心配するのは「いつから学校が再開するのか？」「再開してもすぐに通常通りの授業ができるのか？」「教室内の濃厚接触を避けるために、少人数の授業を1日2部制ですることになるのでは？」さらには「夏休みがなくなるのではないか？」などたくさんあると思います。実際のところ、兵庫県小野市のように「夏休みは授業日にする」と夏休みをなくすという発表を早々にした自治体もあります。

配られたカードで勝負するしかない

皆さんもよく知っている漫画「スヌーピー」に次のようなストーリーがあります。

～ ある日、ルーシーが、犬小屋の屋根に座っているスヌーピーに「どうしてあなたが犬なんかいられるのか不思議に思うわ」と心ない言葉をかけます。それに対してスヌーピーは平気な顔でこう返します。「配られたカードで勝負するしかないのさ」 ～

例えば皆さんとトランプでゲームをするとき、配られたカードがどんな内容であっても、その内容で考え、最善を尽くすと思います。つまり、現状に不満を持つのではなく、それを受け入れて、その状況の中でいかに最善を尽くすかが大切であるということをスヌーピーは教えてくれています。

今後、どんな形で学校が再開し、どのような1年間になるかわかりませんが、配られたカードで勝負するしかないのです。

校長室だより第1号（4/8発行）も学校ホームページに掲載しています。